



## 第9回常任理事会

**日時** 令和元年7月9日(火) 18:00~18:29  
**場所** 北海道医師会館9階・理事会室  
**出席者** 長瀬会長、深澤・藤原・佐古各副会長、北野・三戸・目黒・藤井・橋本・水谷・山科・岡部・伊藤・生駒・笹本・櫻井・青木・荒木各常任理事、藤瀬・篠島両監事  
 (事務局: 安達局長ほか11名)

### 協議事項

**第1号 外部各委員会等委員の変更に関する件**  
 (目黒常任理事)

役員会務分担の変更に伴い、外部委員会委員も一部変更することと決定。

**第2号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件**  
 (櫻井常任理事)

申請のあった日医生涯教育講座7件を承認することと決定。

### 報告事項

**1. 北海道の臨床研修病院合同プレゼンテーション2019東京** [6月23日(日)・千葉] について  
 (生駒常任理事)

今年2回目のレジナビフェア2019東京は千葉幕張メッセで開催された。前回同様、道内ブースを巡ると特典があるスタンプラリーを行うなど、集客に向けた試みを継続した結果、北海道ブースは参加施設14病院、来場者数391名となり、前回開催には及ばなかったものの夏季開催で最高の来場者数となった。全体の参加者数(参加施設数)は、2,788名(495施設)で過去最高の動員を記録した。

**2. 北海道看護協会・北海道医師会懇談会** [7月4日(木)] について (水谷常任理事)

今年度は当会の担当で開催した。看護協会は入会率が低く、医師会は会員数が減少していることから、特に組織強化への取り組みなどについて意見交換を行いながら懇談を行った。

**3. 臨床研修屋根瓦塾KYOTO** [7月6日(土)] について (藤井常任理事)

京都府医師会が主催し、京都府近隣の臨床研修1

～2年目の医師46名、3年目～10年目の医師31名の参加により開催された。標記事業は、指導医役の若手医師・先輩研修医が難解な症例シナリオを作成し、他施設の研修医がチームを組んで解決することで、研修医間の連携やスキルアップを図ることを目的としており、チーム単位(3～4名)で座学シナリオや機器を活用したシミュレーションシナリオに取り組んでいた。今後、道内でも事業実施の可能性や実施方法等を検討していくこととした。

### 4. その他

(1) 北海道ドクターズゴルフ協議会役員会 [6月30日(日)・小樽市] について (伊藤常任理事)

役員の一部変更、昨年の決算報告・監査報告を承認し、第54回大会(令和2年度)は、函館市医師会の担当で7月5日(日) アンビックス函館で開催することを確認し、第55回大会(令和3年度)は、帯広市医師会の担当で開催することを承認した。なお、小樽市医師会の担当により小樽カントリー倶楽部にて開催し、参加者は157名。

### 道総医協関連事項 (深澤副会長)

**1. 各専門委員会・小委員会・検討委員会の委員について** (深澤副会長)

報告のとおり了承した。

## 第10回常任理事会

**日時** 令和元年7月23日(火) 18:30~19:22  
**場所** 北海道医師会館9階・理事会室  
**出席者** 長瀬会長、深澤・藤原・佐古各副会長、北野・三戸・目黒・藤井・橋本・水谷・山科・岡部・伊藤・生駒・笹本・青木・荒木各常任理事、藤瀬・篠島・外園各監事  
 (事務局: 安達局長ほか11名)

### 協議事項

**第1号 母体保護法指定医師の指定に関する件**  
 (目黒常任理事)

7月17日の審査委員会において指定可とされた、再審申請者1名を承認することと決定。

**第2号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件** (生駒常任理事)

申請のあった日医生涯教育講座13件を承認することと決定。

### 第3号 その他

(1) 8月行事予定表に関する件 (事務局)

### 報告事項

**1. 第1回日本在宅医療連合学会大会** [7月14日(日)～15日(月・祝)] について (水谷常任理事)

社会医療法人財団大和会東大和ホームケアクリニック・森院長(東京都)が大会長となり「ひとつになる～医療・福祉・介護・行政との協働、連携から統

合へ、まちづくりに向けて」をテーマに開催された。社会医療法人北斗地域包括ケア推進センター・蘆野センター長(北海道)と、コンフォガーデンクリニック・木下院長(東京都)が座長となり、シンポジウム1「病院と地域がひとつになる」が行われた。その他、在宅医療や地域包括ケアシステム等に関するシンポジウム・一般演題発表が行われた。参加者は約5,100名であった。次回は、来年9月14日(月)～15日(火)に札幌市で開催予定。

## 2. 医師会立看護職員養成校連絡協議会〔7月20日(土)〕について(水谷常任理事)

北海道保健福祉部から看護職員需給推計の策定等の報告の後、当会からは日医医療関係者検討委員会で、現在行われている協議内容について報告を行った。協議では、小樽市医師会看護高等専修学校が実施した、医師会立看護学校入学者・卒業生動向調査報告と、事前に提出を受けた各学校が現在かかえている、「北海道専任教員養成講習会の開催が札幌市のみであるなら、受講経費に対する支援制度の創設を検討して欲しい」等の諸問題について意見交換を行った。

## 3. 日医理事会報告(長瀬会長)

日本医学会役員選挙の件、中医協の件、第16回患者申出療養評価会議の件等の報告と、令和元年度第2回都道府県医師会長協議会開催の件等につき協議した。また事前の理事打合せにおいて、地域医療構想調整会議専門部会の開催経費の予算確保について、生活保護法における被保護者の医療扶助および介護扶助についての意見交換を行った。理事会の詳細については日医ニュース等を参照されたい。

## 4. 外部各委員会報告

### (1) 第1回北海道学校保健審議会〔7月17日(水)〕について(長瀬会長)

文部科学大臣表彰の被候補者の選定を行い、

学校保健関係7名(学校医1名、学校歯科医4名、学校薬剤師1名、学校長1名)の推薦を決定した。その後、学校保健関係事業等の北海道の取り組みや感染症の発生状況の説明があったほか、北海道の児童生徒の特徴として、1. 小学生の虫歯が多い、2. 朝食の欠食が多い、3. 肥満児傾向の出現率が高い、4. アレルギーの被患率が増加傾向にあること等が報告された。

### (2) 第5回受動喫煙防止対策専門部会〔7月17日(水)〕について(三戸常任理事)

各論点に関する条例制定の方向性および条例骨子(素案)について協議し、北海道受動喫煙防止条例(仮称)制定に向けた今後のスケジュールの報告があった。

### (3) 第1回学校保健総合支援事業連絡協議会〔7月17日(水)〕について(三戸常任理事)

学校保健総合支援事業の現状と課題について説明があった。その後、学校保健委員会の活性化について協議し、問題点を共有した。

## 5. 中央情勢報告

「厚生労働省の人事等について」(荒木常任理事)

7月16日付けで発令された厚生労働省の幹部人事について、小職より情報提供した。

## 6. その他

### (1) 第2回都道府県医師会長協議会〔9月17日(火)〕の提出議題について(目黒常任理事)

都道府県医師会長協議会への議題提出および期限について確認した。

### (2) 受動喫煙防止対策について(長瀬会長ほか)

道議会新庁舎完全禁煙を要請する記者会見を7月25日(木)に行うこととした旨報告した。また、来年4月を目途に当会館敷地内の全面禁煙実施に向け、検討を進めることとした。

## 北海道医報「会員のひろば」投稿募集

◇情報広報部◇

北海道医報では、「会員のひろば」への投稿を募集しています。記事の内容は自由です。医療情勢、診療で日頃から感じること、趣味・紀行、エッセイ、自己紹介等でも可です。

1. 記事制限：1記事あたり1ページ以内。

2. 文字数：600～1,000字(1段分)または1,600～2,000字程度(2段1ページ分)

※いずれも写真・図含まず。

3. 掲載：掲載可否および掲載号は広報委員会にて決定します。

4. 原稿送付先：ihou@m.douji.jp

5. 問い合わせ先：011-231-7661(情報広報部)